

令和 7 年度緑友会総会を開催
整備されたみどりホールを活用して、緑友会
会のデジタル化の概要を紹介。



令和 7 年度緑友会総会が 2025(令和 7) 年 6 月 22 日(日)、緑友会館 1 階のみどりホールで開催されました。同ホールは、前年度の創立 70 周年記念事業で緑友会が中心となって食堂から多目的仕様に改修した施設です。当日はスタッフを合わせ 55 人が参加しました。

この日はそのホール機能を生かし、プロジェクターや音響機器、可動舞台を用いて「観る、聴く、話す」の体感度を高めました。

まず、川本会長が、「楽しい総会、元気な卒業生の姿を通して母校の良さを伝えよう」とあいさつ。



川本会長による報告

「みどりホールの整備」を中心とする記念事業などの取り組みを含む 2024(令和 6) 年度の事業説明がありました。

また、この 3 年間「70 周年」をテコに進めてきた、同窓会システムの導入、ホームページの整備など「緑友会のデジタル化」の全体ストーリーを紹介。

コロナ禍脱却と周年事業完了を受けた「同窓会活動の活性化」、みどりホールを拠点に加えた「会員交流事業の促進」、会報電子化移行の立案やホームページ充実を柱とした「広報の改革」などの事業計画及び予算案が提案され、2025(令和 7) 年度事業計画など全議案を原案通り可決しました。

第 2 部では吹奏楽部の演奏や卒業生による公演が行われました。

また、映画監督岡田有甲(ゆうき) さん(普通科 17 期) のあいさつと最新作「ヤマトタケル白鳥伝説」予告編の上映が行われました。



第 2 部に在在校生吹奏楽部による演奏

2024年度決算書			
2024年4月1日～2025年3月31日		(単位円)	
収 入		支 出	
1 卒業会費収入(68期)	1,475,000	1 庶務費	86,089
2 応援会費・寄付※1	5,341,572	2 人件費	421,858
3 在校生関係の方々の寄付	173,000	3 光熱費	4,277
4 後援会残金受入	375,248	4 通信費	107,939
5 利子	923	5 振込手数料等決済諸経費	214,533
6 広告費	5,000	6 同窓会システム諸経費	145,200
7 グッズ販売収入	57,000	7 ホームページ諸経費	277,191
		8 会議費	15,548
		9 会報作成費	1,276,848
		10 会報発送費	1,052,277
		11 総会運営費	21,223
		12 同窓会支援費	60,000
		13 在校生支援費	300,832
		14 卒業証書ファイル費	202,075
		15 母校70周年記念事業費	7,427,720
		16 グッズ製作費	53,625
今年度収入金額合計	7,427,743	今年度支出金額合計	11,667,235
前年度繰越金	9,983,486	今年度繰越金	5,743,994
収入総金額	17,411,229	支出総金額	17,411,229



令和 7 年度緑友会総会閉会時の集合写真

校長あいさつ

大阪府立東住吉高等学校
校長 西田 恵二



現在、国が示す学習指導要領において、育成すべき資質、能力の要素が「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の 3 つの柱に整理され、かつての知識重視の学校教育からの転換が図られています。

本校においてもこの方針に基づき、全ての教員が日々授業改善に努めるとともに、『二兎を狙い(1 年生)、二兎を追い(2 年生)、二兎を獲る(3 年生)』の理念のもと、勉学のみならず、多彩な行事や部活動等を通して仲間たちと切磋琢磨し、自らを鍛錬する文武両道を実現しています。

今、地球規模で様々な問題が生起する中であっても、本校の提供する学びが将来のグローバル社会をしなやかに、また力強く生き抜く人材の育成につながることを信じ、教職員一同、精一杯、各種教育活動に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご理解と温かいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。